

# 伊集院保健所感染症情報

2025年第7週（令和7年2月10日～令和7年2月16日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

## ● 定点把握感染症

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第4週	第5週	第6週	第7週	先週からの増減	第6週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	9.40	2.00	0.80	0.80	→	2.35	↘
COVID-19	-	-	-	2.80	5.20	2.80	5.20	↗	3.38	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	1.33	1.33	0.67	0.33	↘	1.22	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	3.33	2.33	2.33	2.67	↗	2.92	↘
感染性胃腸炎	20	12	-	4.00	5.00	3.00	7.67	↗	10.94	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.00	3.00	0.00	↘	0.47	↗
手足口病	5	2	-	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.06	↘
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.16	↗
突発性発しん	-	-	-	0.00	0.33	0.33	0.00	↘	0.29	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	→
R S ウイルス感染症	-	-	-	0.00	0.33	0.33	1.67	↗	0.65	↗

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

## ● TOPIC 3/1（土）から3/7（金）は「子ども予防接種週間」です。

令和7年3月1日（土）から3月7日（金）までの7日間は「子ども予防接種週間」です。

4月からの入園・入学に備えて必要な予防接種を済ませるために、お子様の接種すべきワクチンの種類や時期を母子手帳で確認しましょう。

年長児（小学校就学1年前）は、定期予防接種の麻疹風しん（MR）ワクチン2期の対象児となっています。

未接種者・未罹患者（抗体価検査等で感染を確認された者を除く）に対し、令和7年3月までにMRワクチンの接種を受けるよう、保育園・幼稚園においては、接種勧奨に御協力をお願いします。

予防接種は、赤ちゃんがお母さんから受け継いだ免疫が薄れてくる時期、病気にかかりやすい年齢や重症化しやすい年齢などに応じて接種する必要があります。予防接種法に基づく定期接種は、病気ごとに定められた接種期間がありますので、適切な期間に忘れないように接種することが大切です。



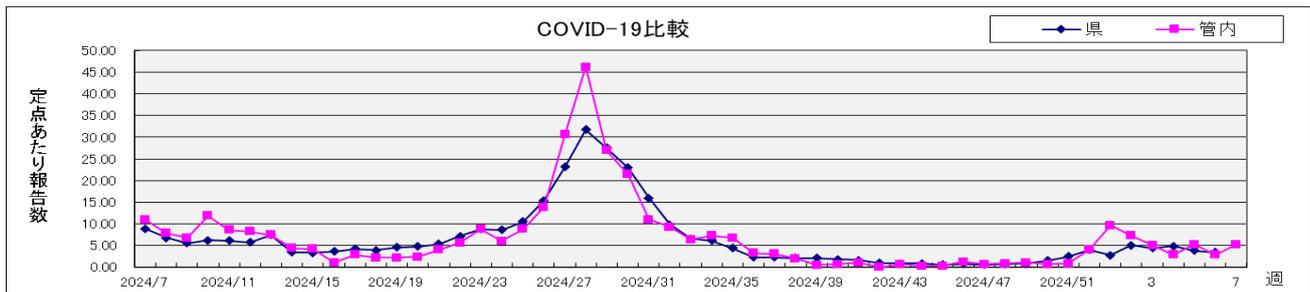
←子ども予防接種週間ポスター

国立感染症研究所ホームページ「日本の予防接種スケジュール」→



## ● 注意すべき感染症

### ・ COVID-19



第7週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、6週の14人(定点当たり2.80)から12人多い、26人(定点当たり5.20)です。

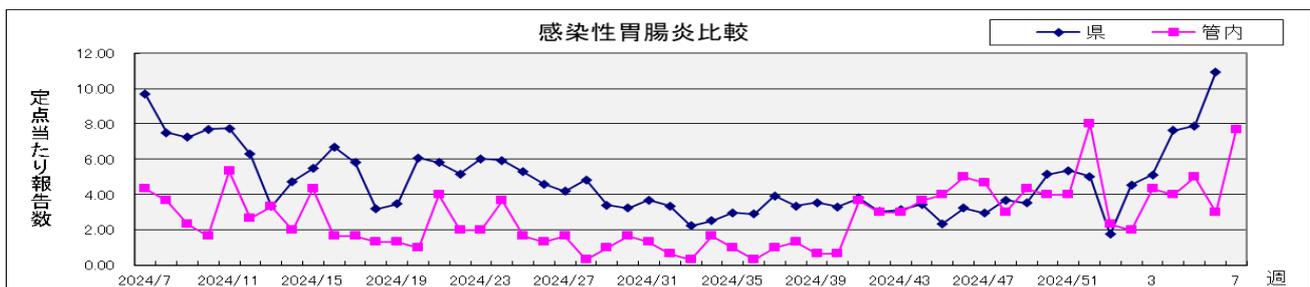
年齢別の報告では、60~69歳(7人)、30~39歳・40~49歳(各4人)、50~59歳・80歳以上(各3人)、1歳・4歳・10~14歳・15~19歳・70~79歳(各1人)となっています。

新型コロナウイルス感染症の主な症状は、発熱、呼吸器症状(咳、咽頭痛)、頭痛、倦怠感等です。下痢、嘔吐、嗅覚・味覚障害をおこす事もあるため、注意が必要です。

#### 感染症予防のポイント

- ①咳エチケット(口・鼻を覆う) ②「液体石けん・流水による手洗い」か「手指消毒」
  - ③換気(部屋の換気を定期的に行う) ④集団生活の場では、共用部分の消毒
- 基本的な感染対策ができているか見直しをしてみましょう。

### ・ 感染性胃腸炎



第7週の伊集院保健所管内における感染性胃腸炎の報告数は、前週の9人(定点当たり3.00)から14人多い23人(定点当たり7.67)でした。年齢別では、1歳(8人)、2歳(5人)、20歳以上(3人)、3歳(2人)、6~11ヶ月・5歳・7歳・10~14歳・15~19歳(各1人)の順に多い報告でした。

感染性胃腸炎とは、細菌やウイルスなどの病原体による感染症で、年間を通して流行します。

原因となる病原体には、ノロウイルス、ロタウイルスなどのウイルスのほか、細菌や寄生虫もあります。

感染経路は、病原体が付着した手で口に触れることによる感染(接触感染)、汚染された食品を食べることによる感染(経口感染)があります。潜伏期間は1~3日程度です。ノロウイルスによる胃腸炎では、主な症状は吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛であり、有症期間は平均24~48時間です

感染予防としては、トイレの後、調理、食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

また、ノロウイルス等の便やおう吐物を処理する時は、次亜塩素酸ナトリウム液を用い、手袋、マスク、エプロンを着用し処理しましょう。なお、カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。

### ○学校における感染症による出席停止の状況2/10~2/16(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

第7週の出席停止については、インフルエンザ患者が1人(内訳：非型別インフルエンザが1人)、感染性胃腸炎が1人、溶連菌感染症2人、マイコプラズマ感染症3人、COVID-19が4人報告されています。

自治体名	疾患名 インフル エンザ	感染性胃 腸炎	溶連菌感 染症	マイコプラズ マ感染症	新型コロナ 感染症
日置市	1	0	2	1	2
いちき串木野市	0	1	0	2	2
三島村	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0
計	1	1	2	3	4